

グラウンドソフトボール

視覚

■ 男女混合 ■ 10人制



視覚障がい者のために考えられた競技で、ソフトボールのルールに準じて行います。ボールの転がる音や、キャッチャーやコーチャーの手をたたく音を頼りに試合が行われます。試合時間は90分の7回制で、試合開始後80分を経過すると新しい回には入りません。※決勝と3位決定戦は110分。

ボールはハンドボールと同じボールを使用します。

走塁ベース

守備で全盲の選手がキャッチするとアウトになります。全盲の選手は4人以上出場しなければなりません。

走塁ベース

バッターは、転がってくるボールの音を頼りにバットで打ちます。

走塁ベース

ピッチャーは全盲の選手で、キャッチャーの手を叩く音と声を頼りに転がして投げます。

走塁ベース

選手同士がぶつかってケガをしないよう、走塁ベースと守備ベースの2つに分かれていて、走者はコーチャーの手を叩く音と声を頼りに走ります。

走塁ベース

競技の妨げにならないよう、「静」「応援」の札で「タイミングをお知らせ!」

PICK UP! 選手、スタッフみんなで支えあい勝ち取る一勝!!

ベンチに戻る際もサポート

弱視選手が投げる方向を指示

あなたの声力が力になります!

全盲選手(アイシェードで完全に光を遮断)が、音に反応してプレーするところが見どころです。応援は選手の力になるのはもちろん、全盲選手にとっては、応援が貴重な判断材料になることもあるので、声をかけてもらえたら嬉しいです。地元開催ということで、目指すは優勝!! 個人としては、必ず得点に絡むバッティングを目標にしています。

背番号16 豆田淳司選手

スポ×アズム

フットソフトボール

知的

■ 男女混合 ■ 9人制



基本的にはソフトボールと同じルールです。投手は股下からボールを転がし、打者はボールを蹴って出塁します。試合は、7回または試合開始後60分を経過した後は新しい回には入りません。

練習風景紹介

チームメイトと協力したり、応援し合ったりできるのもフットソフトボールの魅力

サッカーボール(ゴム製4号球)を使用!

力を合わせて頑張ります!!

守備練習のようす。ボールを体の前でしっかりキャッチし、すぐに投球!

キックの練習。狙いを定めて、思いっきり蹴る!

競技を深堀り

- 盗塁や四球はありません。
- 停止球ルール

ボールインプレイであっても投手が野手からの返球をピッチャーズサークル内で保持した時点で試合が停止し、塁間にいた走者は元の塁に戻ります。

これがそらの部活です

スポーツをすることで自信がつき、いろいろなことに積極的になりました。碧にとってフットソフトボールは「やりがいと自信の源」になっているようです。特性があるため、何かは始めるには周りの理解が必要なので、このような機会に恵まれたことに、とても感謝しています。スポーツに取り組めただけでなく、たくさんの仲間たちに出会えたことなど、とても良い経験をさせていただいています。

保護者 本村碧選手のお母さん